

2018年10月25日

T365 利用者各位

総合情報センター
情報システム課

T365 を Web ブラウザの Outlook で利用する場合の 「新しいアカウントを追加」機能サポート終了のお知らせ

T365 を Web ブラウザの Outlook（Outlook on the Web と呼ぶ）で利用する場合に利用できる「接続されているアカウント」機能のサポートを終了することのお知らせがマイクロソフト社からありました。

この機能を利用して、T365 に学園メール等の別アカウントのメールを同期する設定を行っている方は、以下の概要を確認して対応をお願いいたします。

1. マイクロソフト社からのお知らせ概要

- 2018年9月15日以降、新しいアカウントに接続することができなくなりました。
- 2018年9月15日より前に接続されたアカウントの同期は、2018年10月30日まで通常どおりに行われます。
- 接続されているすべてのアカウントで、メールの同期が2018年10月30日に停止されます。
- 図1の「接続されているアカウント」機能^{※1}は、2018年11月15日に Outlook on the web から削除されます。
※1 T365 にログインし、「設定」→「メール」→「アカウント」の順に選択することで表示されます。
- すでに同期されたメールはユーザーが手動で削除しなければ、受信トレイに引き続き表示されます。



図1 「接続されているアカウント」設定画面

2. 対応について

引き続き、T365 のメールと別アカウントのメールの両方を参照したい場合は、T365 を Web ブラウザで利用せずに、メールソフトを使うことでメールアドレスを使い分けることができます。メールソフトとしてクライアントソフト版の Outlook に2つのアカウントを設定して使い分ける場合の資料がマイクロソフト社から提供されているので、参考してください。

Outlook を利用する場合の参考資料

- ・タイトル

「メールアカウントを Outlook^{※2} に追加する」

- ・URL

<https://support.office.com/ja-jp/article/メール-アカウントを-outlook-に追加する-6e27792a-9267-4aa4-8bb6-c84ef146101b>

- ・備考

※2 対象となる Outlook は以下のクライアントソフト版です。
Outlook for Office 365, Outlook for Office 365 for Mac,
Outlook 2019, Outlook 2016 など

なお、クライアントソフト版の Outlook を使うには、以下の方法があります。

①教育事務用パソコンの場合

インストールされている Outlook 2010 をご利用ください。

②大学（付属病院は除く）が所有またはリースしているパソコンの場合

条件を満たせば無償で Outlook を利用できます。使用条件等の詳細は以下の資料をご確認ください。（Outlook は「Office 製品」の一部として利用できます。）

「教職員ポータル」 → 「リンク」 → 「総合情報センター」 → 「各種申請」
→ 「マイクロソフト製品契約申し込み（教職員）」

③個人所有のパソコンで利用する場合

「Office 365 Pro Plus」を利用して無償で Outlook を利用できます。以下の資料をご確認ください。

「教職員ポータル」 → 「リンク」 → 「総合情報センター」 → 「サポート情報」
→ 「T365 の利用について」

- ・ Office 365 ProPlus インストールマニュアル（Windows 版）

- ・ Office 365 ProPlus インストールマニュアル（Office2016 for Mac）

3. 問い合わせ先

総合情報センター情報システム課（内線：720-2231）

以上